

# COVID-19に対する市民意識に関する研究



## 〈コロナ禍における市民意識調査〉

調査対象者：日本、スウェーデン、アメリカ、  
中国、インド、イギリス台湾の  
10代～60代 計4,095名

調査実施期間：2021年7月～8月

調査方法：WEB調査

調査項目：Ⅰ. COVID-19関連項目 (※)  
Ⅱ. 他者への信頼  
Ⅲ. 「死」に対する意識  
Ⅳ. 障害者施設及び障害者への意識 (※)

# I . COVID-19関連項目

## ①他者とのコミュニケーションの頻度

あなたの COVID-19 感染拡大以前と以後」での他者とのコミュニケーションの頻度について、それぞれお知らせください。	日本	スウェーデン	アメリカ	中国	インド	イギリス	台湾
<b>COVID-19 感染拡大以前</b>							
他者とのコミュニケーションの機会はない	17.1 (98)	4.2 (24)	6.8 (39)	5.9 (35)	9.2 (58)	4.0 (23)	7.7 (45)
数カ月に1回程度	8.7 (50)	4.7 (27)	7.3 (42)	4.2 (25)	10.2 (64)	4.9 (28)	5.8 (34)
月に1回程度	6.6 (38)	4.7 (27)	4.7 (27)	4.4 (26)	8.4 (53)	3.1 (18)	6.0 (35)
月に数回程度	12.2 (70)	8.9 (51)	12.3 (71)	9.8 (58)	10.8 (68)	9.2 (53)	17.0 (99)
週に1、2回程度	11.4 (65)	16.3 (93)	19.8 (114)	14.5 (86)	20.4 (128)	20.6 (118)	18.7 (109)
ほぼ毎日	43.9 (251)	61.1 (348)	49.0 (282)	61.2 (363)	40.9 (257)	58.2 (334)	44.8 (261)
<b>COVID-19 感染拡大以後</b>							
他者とのコミュニケーションの機会はない	25.5 (146)	6.7 (38)	11.5 (66)	18.0 (107)	17.0 (107)	10.1 (58)	32.6 (190)
数カ月に1回程度	13.3 (76)	6.5 (37)	16.9 (97)	9.3 (55)	17.4 (109)	8.2 (47)	14.8 (86)
月に1回程度	8.0 (46)	5.6 (32)	9.9 (57)	9.8 (58)	10.8 (68)	5.9 (34)	13.6 (79)
月に数回程度	10.1 (58)	10.5 (60)	13.6 (78)	13.0 (77)	15.1 (95)	13.6 (78)	12.5 (73)
週に1、2回程度	14.5 (83)	18.8 (107)	20.2 (116)	27.8 (165)	19.7 (124)	23.3 (134)	14.1 (82)
ほぼ毎日	28.5 (163)	51.9 (296)	28.0 (161)	22.1 (131)	19.9 (125)	38.9 (223)	12.5 (73)

- COVID-19感染拡大以前は、「他者とのコミュニケーションの機会はない」と回答した割合は日本が最も高い
- 当初、COVID-19を抑え込んだとされる台湾では、感染拡大以前、以後でコミュニケーションの機会がない割合は24.9%増加

## ② COVID-19感染拡大以前と以後のボランティア活動・地域活動 の状況

あなたのボランティア活動・地域活動について、COVID-19感染拡大以前と以後の状況を教えてください。	日本	スウェーデン	アメリカ	中国	インド	イギリス	台湾
<b>COVID-19感染拡大以前</b>							
数カ月に1回程度	12.6% (72)	9.6% (55)	20.7% (119)	12.3% (73)	25.3% (159)	15.2% (87)	15.1% (88)
月に1回程度	7.5% (43)	6.5% (37)	6.8% (39)	14.8% (88)	14.3% (90)	7.8% (45)	8.6% (50)
月に数回程度	6.1% (35)	17.5% (100)	12.5% (72)	15.5% (92)	16.7% (105)	9.1% (52)	14.4% (84)
週に1、2回程度	3.3% (19)	27.2% (155)	10.1% (58)	19.1% (113)	14.6% (92)	11.0% (63)	13.0% (76)
ほぼ毎日	1.9% (11)	22.5% (128)	5.0% (29)	9.1% (54)	11.5% (72)	3.3% (19)	4.5% (26)
ボランティア活動はしていない	68.5% (392)	16.7% (95)	44.9% (258)	29.2% (173)	17.5% (110)	53.7% (308)	44.4% (259)
<b>COVID-19感染拡大以後</b>							
数カ月に1回程度	12.8% (73)	11.4% (65)	18.1% (104)	17.2% (102)	21.3% (134)	11.0% (63)	14.1% (82)
月に1回程度	4.2% (24)	17.0% (97)	7.7% (44)	14.7% (87)	20.9% (131)	6.4% (37)	9.3% (54)
月に数回程度	3.0% (17)	16.7% (95)	9.7% (56)	12.8% (76)	11.6% (73)	7.8% (45)	5.7% (33)
週に1、2回程度	2.1% (12)	18.8% (107)	4.7% (27)	11.5% (68)	12.4% (78)	8.7% (50)	3.3% (19)
ほぼ毎日	1.4% (8)	14.9% (85)	5.4% (31)	7.1% (42)	7.0% (44)	2.8% (16)	2.1% (12)
ボランティア活動はしていない	76.6% (438)	21.2% (121)	54.4% (313)	36.8% (218)	26.8% (168)	63.2% (363)	65.7% (383)

- ・ 各国ともCOVID-19感染拡大の前後では、「月に数回程度」を境に活動割合は低下。アメリカのみ「ほぼ毎日」の割合が微増
- ・ 「活動はしていない」については、各国ともCOVID-19感染拡大以後に割合が上昇
- ・ 日本はCOVID-19の影響関係なく、平時から「活動はしていない」の割合が68.5%と高い

### ③COVID-19への関心度

あなたのCOVID-19への関心度についてお聞きします。どれくらいの頻度でCOVID-19に対して情報収集をしますか。次の中からお知らせください	日本	スウェーデン	アメリカ	中国	インド	イギリス	台湾
数か月に1回程度、COVID-19に関する情報を確認する	4.9% (28)	8.8% (50)	11.1% (64)	6.6% (39)	18.6% (117)	6.1% (35)	5.7% (33)
月に1回程度、COVID-19に関する情報を確認する	5.2% (30)	15.6% (89)	10.6% (61)	13.0% (77)	10.0% (63)	7.3% (42)	5.7% (33)
月に数回程度、COVID-19に関する情報を確認する	4.9% (28)	20.0% (114)	12.3% (71)	17.5% (104)	8.6% (54)	10.5% (60)	5.5% (32)
月に1、2回程度、COVID-19に関する情報を確認する	14.5% (83)	28.8% (164)	21.6% (124)	24.3% (144)	17.0% (107)	28.0% (161)	14.6% (85)
ほぼ毎日、COVID-19に関する情報を確認する	54.0% (309)	18.6% (106)	27.8% (160)	35.1% (208)	44.4% (279)	40.1% (230)	65.7% (383)
COVID-19に関する情報を確認していない	16.4% (94)	8.2% (47)	16.5% (95)	3.5% (21)	1.3% (8)	8.0% (46)	2.9% (17)

- ・ 日本では2人にひとりが毎日情報を確認する一方、情報を確認していない人も16%程度みられる
- ・ 感染拡大を抑え込んでいるとされる台湾では、65%強が毎日情報を確認、確認しない割合は3%弱と低い
- ・ 人々の関心度は、メディアを中心とする「情報に触れる機会の程度」と関連するものと推察される

## ④信頼できる媒体

あなたにCOVID-19に関する情報を得る際に信頼できると思う媒体をすべてお知らせください。	日本	スウェーデン	アメリカ	中国	インド	イギリス	台湾
新聞	37.1% (212)	42.1% (240)	29.7% (171)	32.0% (190)	79.3% (498)	32.6% (187)	29.0% (169)
テレビ	74.0% (423)	66.5% (379)	51.3% (295)	77.7% (461)	75.8% (476)	62.4% (358)	74.8% (436)
動画サイト	14.9% (85)	4.4% (25)	11.1% (64)	44.2% (262)	23.2% (146)	7.5% (43)	24.2% (141)
ラジオ	9.6% (55)	39.3% (224)	19.7% (113)	23.9% (142)	28.2% (177)	28.9% (166)	16.0% (93)
SNS	23.8% (136)	14.7% (84)	26.4% (152)	51.3% (304)	55.1% (346)	18.1% (104)	38.9% (227)
自治体	16.1% (92)	57.0% (325)	37.7% (217)	59.4% (352)	50.0% (314)	43.4% (249)	44.1% (257)
学校・先生	4.2% (24)	11.6% (66)	8.9% (51)	19.1% (113)	18.0% (113)	7.0% (40)	9.8% (57)
勤務先	8.9% (51)	15.4% (88)	12.3% (71)	33.9% (201)	26.0% (163)	13.1% (75)	13.6% (79)
友人・知人	12.4% (71)	13.5% (77)	24.3% (140)	35.4% (210)	41.1% (258)	18.8% (108)	27.8% (162)
家族	17.0% (97)	21.2% (121)	30.1% (173)	30.4% (180)	42.4% (266)	21.1% (121)	30.7% (179)
その他	4.2% (24)	6.1% (35)	13.9% (80)	0.3% (2)	1.4% (9)	9.4% (54)	1.9% (11)

- ・信頼できる媒体として最も割合が高いものは、インドを除く6カ国で「テレビ」メディアを通してどのような情報を伝えるのかによって、国民の意識は変化する可能性がある。
- ・日本では、他国に比べ「自治体」を信頼する割合が低い。自治体へのそもそもの信頼度に加え、情報の伝え方を含む発信力の脆弱さが要因として考えられる。また、アクセシビリティをどのように高めていくか等についても検討が必要
- ・若年層を中心に活用が広まるSNSに関しては、日本で23.8%、中国、インドでは50%強が信頼できる媒体として回答
- ・リスクコミュニケーションについては、年代による媒体への信頼度も考慮し、用いる媒体、ターゲットの年代、発信者等に着目しながら組み立てを行う必要がある

## ⑤ 孤立・孤独

あなたの孤立・孤独を感じる場面についてお伺いします。COVID-19感染拡大以前と拡大以後でそれぞれお知らせください。	日本	スウェーデン	アメリカ	中国	インド	イギリス	台湾
<b>COVID-19感染拡大以前</b>							
孤立・孤独を感じたことがある	33.4% (191)	29.8% (170)	44.3% (255)	21.2% (126)	31.2% (196)	37.3% (214)	25.0% (146)
孤立・孤独を感じたことがない	66.6% (381)	70.2% (400)	55.7% (320)	78.8% (467)	68.8% (432)	62.7% (360)	75.0% (437)
<b>COVID-19感染拡大以後</b>							
孤立・孤独を感じたことがある	41.4% (237)	40.9% (233)%	50.6% (291)%	34.2% (203)%	47.0% (295)%	47.7% (274)%	37.6% (219)%
孤立・孤独を感じたことがない	58.6% (335)	59.1% (337)	49.4% (284)	65.8% (390)	53.0% (333)	52.3% (300)	62.4% (364)

- ・ 7カ国すべてにおいて、COVID-19感染拡大以前と比べ以後で孤立・孤独を感じる割合は高くなっている
- ・ 各国の増加割合は、日本8%、スウェーデン11.1%、アメリカ6.3%、中国13%、インド15.8%、イギリス10.4%、台湾12.6%
- ・ これまで想定されていなかった層の人々も、COVID-19による経済的困窮などを背景に孤立・孤独が身近なものとなっており、各国共通で孤独・孤立対策の必要性は高まっている